

●環境教育出張授業特集●

『ペットボトルの水—あなたはどんな水を飲んでいますか。』



11月2日(火) 3・4校時 上板橋小学校6年生

「ペットボトルの水は、環境への影響、地球を汚してしまうという心配がある。」「80項目の厳しい水質検査された水道水、18項目のみの検査のペットボトル。」「水道水をさらに安全にするために川でゴミなどを見つけたら拾おうと思った。」授業より

利き水をする上板小6年生

21世紀の地球環境問題の主要な一つに、水資源問題が挙げられています。豊かな水の日本であるはずなのに、最近ミネラルウォーターの売れ行きが急速に伸びているようです。

板橋区のほとんどの家庭にいきわたる水道水は、利根川からの導水と荒川の水です。板橋区に接する荒川のゴミの中でも急速に増えているのが、ペットボトルと聞きました。

11月2日(火) 3・4校時。センスオブアースは「ペットボトルの水」のプログラムを上板橋小6年生と考えあいました。子どもたちは資料と映像を基に主に4つの視点から、ペットボトルの水について真剣に考えました。資料に基づいた率直な意見を全員が持つことが出来、素晴らしい内容を交流することができました。そのうえで、ライフスタイルの改善目標も掲げていきました。以下その記録の一部です。

(次ページへ)

体験講座
ご案内

大豆から板橋産の手前みそを作ろう—体験会

日時：11月28日(日) 14時～16時

会場：エコポリスセンター3階 環境実験室

講師：渡辺信雄氏 (未来塾長)

参加者：20名募集 参加費：150円 (豚汁が出ます)

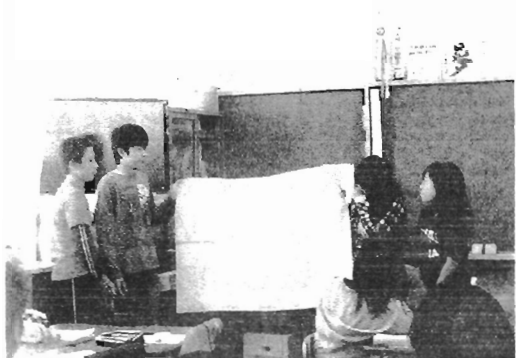
主催：センスオブアース・共催：エコポリスセンター

申し込み先：エコポリスセンター [担当：田辺]

☎：5970-5001 FAX：5970-2255

1《おいしさ》 2《安全》 3《ねだん》について

○「2番の水の方が味が良かった。1番の水は濁っている感じがした。(注：1番の水は水道水、2番の水はフランスからの輸入水) ペットボトル水の値段の中に水の料金が入っていないのはおかしいと思った。80項目の厳しい水質検査された水道水は、18項目のみの検査のペットボトルよりも安全だから、水道水を使おうと思う。」6年 O・Tさん

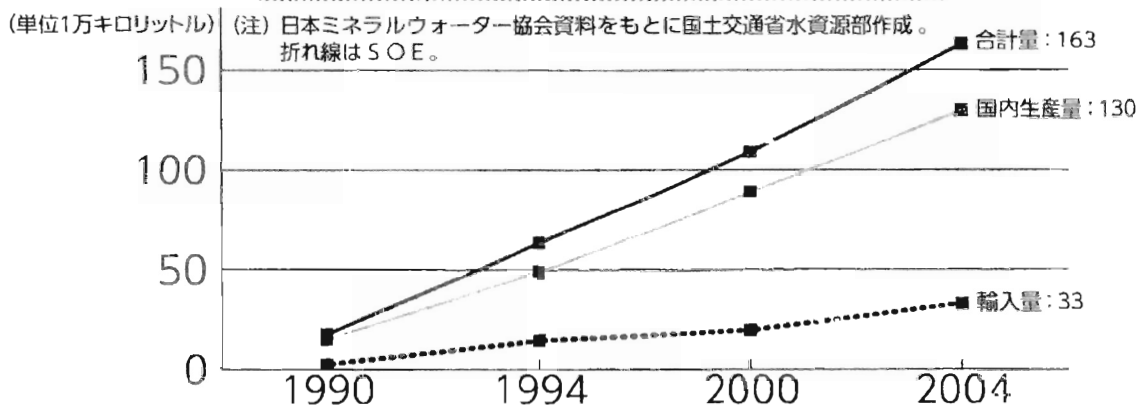


○「2番は冷たくておいしかった。ペットボトルの水より水道水の方が安くて安全だったというのがびっくりした。浄水器をつけて水道水をおいしく飲む。」6年 I・Hさん

○「1番の方が雪がとけたような甘い味で美味しく感じました。値段は水道水の方が安く厳しくチェックされているのに、なぜペットボトルの水ばかり買うのかと思いました。水道水の方がおいしく安いので水道水を飲もうと思いました。」6年 N・Yさん

○「今まではペットボトルの方が安全でおいしいと思っていたけれど、飲み比べても大した差がなかった。お金を払って水を買うなら水道水を飲もうと思った。外国では川の水をペットボトルに入れて売っているところもあるなんてびっくりした。川の水をきれいにしようと思った。」6年 O・Rさん

ミネラルウォーターの生産と輸入量の推移



○「同じ水なのに、味が何となくちがって、どうして違うのだろうと思った。実際に中に入っている水はタダなのに、その他のことにお金が使われていてなんだかばかみちがったと思った。高いペットボトルを買わないで、安くて安全な水道水を飲もうと思いました。」6年 S・Hさん

○「2番の方がおいしく感じた。川の水をペットボトルに詰めていたのがびっくりした。ペットボトルではなく、水とうを使えば無駄はないと思う。」6年 K・Mさん

○「1番の水はほんの少しあまかったけれど、2番の水は冷たいけれど少しにごった味だった。水質基準項目がない国では川の水をペットボトルにしたりしているのは病気になったりしてしまうので水質基準項目を



作った方がいいと思った。水を大事にして水のむだ使いをなくす。」6年 O・Kさん

○「僕は2つの水を飲み比べて、あまり変わらないと思った。ペットボトルの水と水道水の安全性は変わらないし、ペットボトルは高いから水道水の方がいいと思いました。これからはペットボトルを使わないでなるべく水とうを使う。」6年 H・Rさん

○「僕は2番の方がおいしくってたぶん2番はボトルウォーターじゃないかと思いました。僕は心に残ったことはペットボトルの水より水道の水の方がはるかに安かったことです。寄付を発展途上国にして、水をきれいにしていきたい。」6年 Y・Kさん

○「同じ味かと思ったけど、2番はちょっとあまかった。ペットボトルはリサイクルするとお金がかかるので、ペットボトルを買わない方がいいと思います。水筒を使うようにしたいです。」6年 Y・Yさん

4《環境への影響》について

○「輸入の水と水道水はけっこう味が似ていてびっくりしました。なぜなら、全然味は似ていないと思っていたからです。ペットボトルの水は環境へのえいきょうがあるのでなるべく水道水の水を飲もうと思いました。」6年 K・Aさん

○「2番の水はひんやりしてすきとおる様な味がしておいしかったです。映像で納得したのは、「リサイクルはゴミが増えているのを隠す言葉になっている」というのは本当にそうだなと思いました。だって、ゴミは減っていないし増えているのでそうだと思います。私はゴミを増やさないようにペットボトルをつめかえて使うようにしたり、水を節水したりする。」6年 A・Sさん

○「2番の水はとてもおいしくて、元気がわいてくるような味だった。ペットボトルをリサイクルすると、買わない人にも負担がかかってしまうので、あまりペットボトルをリサイクルしないようにしたいと思います。(減らす)これからはペットボトルをあまり使わないようにする。」6年 K・Sさん

○「2番の水の方がとてもおいしくて自然って感じがした。ペットボトルの水はとても便利だと思うんですけど、テレビで言っていたように環境へのえいきょう、地球を汚してしまうという悪い点もあると思います。これからペットボトルをあまり買わないようにする。」6年 Y・Rさん



『板七産とうふを作ろう』

10月25日(月)3・4校時
板橋第七小学校4年生

出張授業に参加した SOE スタッフの感想

初参加《日本女子大学3年 森 菜香子》豆腐づくりは初めての体験でしたが、子ども達と一緒に協力し合い、助け合って楽しく作ることができました。自分で育てた大豆を自らの手で豆腐に変えることは、子ども達にとって興味深く、学習意欲を引き立たす授業であったと感じました。また、大豆博士によるパワーポイントを使った班対抗クイズでは子ども達を楽しませる工夫があって、飽きることなく充実した時間を過ごすことができました。クイズを通して、環境問題と関連した大豆に関する学びがあって、私自身も勉強にな

りました。今日の活動では、センスオブアースと学校と地域の保護者の方々が連携し、皆で一丸となって作り上げた達成感がありました。

《日本女子大学3年 桑原奈美》私は、最も心に残ったことは子ども達の感想です。子ども達からの、「大人になってできないような経験ができてよかった」「人生で貴重な経験ができてよかった」などの子ども達の感想を聞いて、とても驚きました。1時間の授業での私達がやったことが、思ってるよりもずっと大きな影響を与えていたのです。私は、もっと子ども達に五感で感じて経験できる場を増やすことが大事だと思いました。子ども達は、私が思うよりも考える力を持っています。「人の心を動かすような体験」が考える力を育むことに繋がるのでないかと強く感じました。

『食べ物はどこからフードマイレージを学ぶ』

10月13日(水) 板橋第七小学校4年生

出張授業に参加した SOE スタッフの感想

初参加《大学生 山口のぞみ》私は今まで今回のような活動に参加した事がなかったので、一体どんな事が行われるのだろうと、参加する前は期待と楽しみでいっぱいでした。参加させて頂いて本当によかったです。当日感じた事は、1つは環境教育とは違いますが、子供達がとても良い子だという事です。高学年だからなのか、教育がしっかりしているのか、それとも自己主張が足りないのか。そう感じました。この体験型のゲームを通して学んだ事が心に残り、実生活で活かされていたら良いと思います。子供達が大人に「産地の近い食材を買わなきゃだめだ」と言ったら、きっと親御さん達はびっくりして、そして行動も変わっていくのだろうと思います。突然変化はしないけれども、その様にして少しずつ人々の行動は変わっていくのかもしれないと学ぶ事が出来ました。長い目で見て、小さな変化を積み立てていく事が環境教育でも学校教育でも大事なことなのだろうと思い、私自身の成長も私の周りにいる人達に対しても、そういったスタンスでいようと感じました。色々な学びを得られ、子供たちとの触れ合う事が出来た出前授業に参加させて頂いて、本当によかったと思います。

初参加《社会人 小川緑》今回は初めての参加で、あっという間に感じました。しかし内容は濃く、環境問題(フードマイレージ)について子供達が自ら気付き、考え、そして最終的には「自分には何が出来るか」ということまで発表していくという素晴らしいものでした。私自身も、フードマイレージについて意識したことがなかったので、授業を通して一緒に学ぶことができ良かったです。また、板橋小の子供達は素直で元気も良く、楽しく貴重な体験をさせて頂きました。また、是非参加したいと思います！

センスオブアース◎11月の出張授業

- 11月 2日(火) 【上板橋小学校6年・ペットボトルの水】
- 11月 8日(月) 【金沢小学校3年・季節の自然を感じよう】
- 11月11日(木) 【板橋第七小学校2年・季節の自然を感じよう】
- 11月15日(月) 【日本女子大学(田中ゼミ)・ペットボトルの水】
- 11月16日(火) 【舟渡小学校5年・食べ物はどこから】
- 12月 2日(木) 【上板橋小学校5年・食べ物はどこから】

発行

特定非営利活動法人 センスオブアース・市民による自然共生パンゲア

東京事務所 東京都板橋区前野町4-8-6 (〒174-0063) phone: 03-3960-6052 fax: 03-3960-6053
e-mail: info@npo-soe.jp url: www.npo-soe.jp